

# 月刊やちまなこ

2017.2.15 発行

No. 231

## 2月号

釧路湿原国立公園 塘路湖エコミュージアムセンター（あるこつと）だより



### 湿原散歩

2月の湿原の雪は眩いほどに輝きを増し、その中にあるハンノキは独特の造形を描きながら佇んでいる。野鳥たちの囀りが聞こえる林は雪深く、点々とキタキツネの足跡が残されていた。傍にあるイヌエンジュの木に葉痕を見つけた。その表情はまるで冬の季節風に耐え忍んでいるかのように見えた。芽吹く季節まではまだ時間もある。ゆっくりと焦ることなく休めばいい。その時を迎えたならば、ほら、陽に向かって大きく芽吹いて見事な花を咲かせておくれ。

湧水などにより氷の薄い部分がありますので、  
散策には注意してください。

# 塘路湖



## 塘路フィールドノート【1/15～2/14】

雪に覆われたフィールドですが、何も無いようで何か発見がある事を期待しながら、散歩を兼ねてフィールド散策してみると・・・。



スノーシューを履いて散策。



湖面に並ぶワカサギ釣りテント。



さて釣果は？



オオハクチョウが寝ています。  
長旅へ向け、栄養を蓄えている！？



オジロシのペア！？



オオワシの姿も

※オジロシは尾が扇状ですが、オオワシはくさび型で、翼の前面が白い部分があります。  
どちらも尾は白く、オオワシの成鳥はオジロシより体の褐色が濃いようです。

**【野鳥】** センター周辺ではウソの姿を見かけます。口笛を吹いたような鳴き声で木の芽やタネなどを食べていました。また、湖畔の湧水付近でミソサザイも見かけました。(その他) ワタリガラス、タンチョウ、アオサギ、カワアイサ、ミコアイサ、マガモ、シマエナガ、キバシリ、マヒワ、コゲラ、アカゲラ、ノスリ



☞ウソ (左) とミソサザイ (右)

**【動物】** 雪穴を見つけました。枯草が雪の上に散乱していて、地面の中まで掘られていました。誰が掘ったのか? 答えは周辺にあった足跡から、エゾリスとわかりました。きっと秋に埋めたオニグルミを探していたようです。(その他) エゾシカ、キタキツネ、ヤチネズミ、アメリカミンクの足跡



☞雪穴と掘った主のエゾリスです (樹上からコンニチハ)。

**【植物】** 雪に覆われたフィトンチッドの森、木の枝に綿毛をつけたイケマのタネが引っ掛かっています。何所から飛んできたのでしょうか? 他にもあるか探しましたがこのタネだけでした。風に揺れカサカサと音を立てていたノリウツギ (サビタ) です。装飾花はまるでドライフラワーのようで、冬の景色に彩りを添えている感じがしました。毛のコートをもとったキタコブシの芽は冬の寒気にじっと耐えているようでした。



イケマ



ノリウツギ



キタコブシ

☞雪景色でしたが、野鳥の鳴き声が盛んに聞こえました。

(その他) アズキナシの実、ヤマブドウの実、ハリギリの実

つぼちのサルボ展望台周辺 うろうろ日記 Vol.97 「熟睡中な鹿を発見！」

今年の釧路地方は積雪が多く、あるこつとや郷土館周辺も膝までの雪に覆われています。このような状況ですが塘路湖の全景写真を撮るために、サルボ展望台に行ってきました。サルボ展望台は現在木道が撤去され東側の迂回路を使うのですが、冬期間に行くのは久しぶりでした。入口からちゃんと道が続き一安心と思いきや、尾根付近に行くと風により道が埋もれて消えています。わずかに残った道の痕跡を探しながら、何とか汗だくで展望台に到着。無事に写真を撮ることができました。帰りに崖っぺりを見てみると、10mくらい下のところで鹿が寝ていました。めったに人間など来ることがないからなのでしょうか、私にもまったく気づかず熟睡です。鹿の寝ていた跡をよく見ますが、実際に寝ている鹿を見たのは初めてでした。冬のサルボ、思わぬ光景を見れるのかもしれない。

坪岡 始 (標茶町郷土館学芸員)



## ■バードカービング初心者講座が終了

最終講座となったバードカービング初心者講座を1月22日に開催しました。完成させた足を胴体に固定するときに、止まり木のどこに固定するか位置決めをしてから指や爪の調整することや、彩色するときには薄めたアクリル絵の具を4～5回くらい重ね塗りをして質感を出す技法を教わりながら作業を進めました。目と嘴は艶出し材を塗り、特に目の部分は塗ったあと下に向けると目が少し盛り上がるといった技法も教わりました。

今回作った作品（ウグイス）は7月開催のバードカービング展に出品します。



今から作品展が楽しみです。

## 3月の自然ふれあい行事

事前の申込が必要です。

### ◎釧路湿原フィールドウォッチング

[日 時] 3月4日(土) 10時～12時

[定 員・参加料] 10名 ・無料

[開催場所] 茅沼蝶の森周辺

[集合場所] 茅沼憩いの家駐車場

※積雪状況により、スノーシューを使います(貸出無料)。

・申込・問い合わせは塘路湖エコミュージアムセンターまで。



昨年の様子

### <編集後記>

■陽の光も強くなり、春の訪れを感じるようになりましたが、昼間プラスだった気温も夕方には氷点下となり、かぜをひくなど体調管理には注意してください。また車を運転する際には路面のアイスバーンやエゾシカが飛び出して道路を横断することがありますので、スピードの出し過ぎには十分注意してください(急発進、急ブレーキ、急ハンドル)。

■スノーシューの貸出(無料)をしています。塘路湖畔歩道、フィトンチッドの森コース限定での利用となります。(フィールドの状況によって貸出出来ない場合もあります。)

◆日出・日入時間 2/15(6:20, 16:53). 2/28(6:00, 17:10). 3/14(5:37, 17:27)



シカの飛び出し(国道391塘路付近)

釧路湿原国立公園

塘路湖エコミュージアムセンター あるこっと

☎088-2264 北海道川上郡標茶町塘路原野

TEL:015-487-3003 FAX:015-487-3004

E-mail:[emc@hokkai.or.jp](mailto:emc@hokkai.or.jp)

開館時間 10:00～16:00(4月～10月は17:00まで)

休館日:毎週水曜日 12月29日～1月3日 入館無料